

令和 2 年 1 0 月 1 5 日開会

令和 2 年 1 0 月 1 5 日閉会

第 1 回猪名川町総合教育会議 会議録

教育委員会事務局教育振興課

令和2年度第1回猪名川町総合教育会議 会議録

1 日時 令和2年10月15日（木）午前11時～午前11時37分

2 場所 第2庁舎2階 委員会室

3 出席者

○町長部局

福田町長、森企画総務部長、和泉企画政策課長、前田企画政策課主幹

○教育委員会部局

中西教育長、福西教育長職務代理、森口教育委員、田尻教育委員、北垣教育委員

○事務局（教育総務課）

曾野教育部長、大嶋教育振興課長、春名教育振興課主幹、井ノ上教育振興課主幹

4 付議事項

〈協議事項〉

第1号 公立幼稚園運営方針（案）について

〈報告事項〉

第1号 猪名川町立中学校再編準備委員会の進捗について

午前 11 時 開会

1. 開会

(大嶋教育振興課長)

皆さん、おはようございます。

定刻となりましたので、ただいまより、令和 2 年度第 1 回猪名川町総合教育会議を開催させていただきます。

はじめに、開会に際しまして、福田町長より挨拶を頂戴いたします。

(福田町長)

皆さん、おはようございます。

本日は、令和 2 年に入りまして第 1 回目の総合教育会議となります。

この猪名川町では、今後 10 年間のまちづくりの指針となる第六次猪名川町総合計画が今年よりスタートいたしました。これまで子育て支援の充実や、高齢者等が生き生きと健康に暮らせる健康長寿のまちづくりなど、魅力ある本町での暮らしの満足度を高めてまいりましたが、これからの 10 年は、これまで以上に住民主体の参画と協働のまちづくりを進めることが、まちのブランド価値を高め、暮らしたい、また、暮らしやすいまちをつくっていくものと考えております。

この新たにスタートした第六次総合計画と、平成 29 年度に皆様と協議し決定いたしました教育大綱“未来(あす)を描き 未来(あす)を拓く 猪名川の教育”の基本理念に基づき、猪名川町の未来を担う子どもたちはもちろん、多世代に亘るすべての人の成長のために、学校・家庭・地域など社会全体での教育に取り組んでいきたいと考えております。また、そのためには、今後とも、委員の皆様方からのご協力が必要不可欠だと認識しております。委員の皆様方におかれましては、変わらぬご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

甚だ簡単ではありますが、会議開催に際しましての私の挨拶とさせていただきます。

(大嶋教育振興課長)

ありがとうございました。私、本会議の事務局を務めます、教育振興課課長の大嶋と申します、よろしくお願いいたします。

それでは、議事に入る前に資料の確認をさせていただきます。

まず、本日の会議次第、次いで、「協議第 1 号 公立幼稚園運営方針(案)について」、そして、「報告第 1 号 猪名川町立中学校再編準備委員会だより」カラー刷りのもの、以上です。

資料の方はお手元に揃っておりますでしょうか。

それでは、今後の進行につきましては、猪名川町総合教育会議設置要綱第 4 条の規定に基

づきまして、町長が議長となりますので、進行のほどよろしくお願いします。

(福田町長)

本会議は、「猪名川町総合教育会議設置要綱」第6条の規定により公開となります。
事務局 傍聴の申し出はありますか。

(春名教育振興課主幹)

本日は、1名の方より傍聴の申し出がありました。

(福田町長)

本日の議題は「協議第1号 公立幼稚園運営方針(案)について」と「報告第1号 猪名川町立中学校再編準備委員会の進捗について」となりますが、非公開とすべき情報はないと判断し、傍聴を許可することとしますが、委員の皆さまよりご意見はありませんか。

— 異議なしの声あり —

(福田町長)

それでは、傍聴を認めたいと思います。傍聴希望者の入室を許可します。

— 傍聴者入室 —

2. 協議事項

(福田町長)

ただいまより議事に入ります。

本日の会議では、「協議第1号 公立幼稚園運営方針(案)について」と「報告第1号 猪名川町立中学校再編準備委員会の進捗について」の2議案がございます。

はじめに、「協議第1号 公立幼稚園運営方針(案)について」、教育委員会より説明を求めます。

(中西教育長)

「協議第1号 公立幼稚園運営方針(案)について」を説明いたします。

この幼稚園運営方針(案)につきましては、今年1月に開催した総合教育会議の中で、私は不在でしたので、教育長職務代理を中心にして教育委員会から町長に対してお示しました。

その時の運営方針案では、最短で令和4年4月から町立幼稚園を2園にして、3年保育、

一時預かり保育を実施することで説明していましたが、その運営方針案に基づいて、保護者、地域住民に対する説明会を実施しておりましたが、同時期のパブリックコメントも同様ですが、その中で多数のご意見、ご質問、総じて不安な声を頂戴しました。町長部局とも協議しながら、教育委員会の中で議論を重ねました。

説明会を重ねて実施したいと考えておりましたが、今回のコロナ禍で説明会の機会が持たず、結局6月以降の実施となりました。その間、教育委員会内部で運営方針案の改定を行い、それを基に第2回の説明会を実施しました。協議第1号、資料5ページに説明会開催状況一覧を示しています。例えば、4月17日、松尾台幼稚園のこれからを考える会・PTA・ボランティアの3者から私どもへ要望書の提出がなされたり、5月には、町議会議長に対し請願書の提出がありました。その後の6月24日から再び説明会に回らせていただいたのですが、その説明会では、すでに内容の変更を行っていたので、保護者、住民の方々からの強い反対意見は出ず、総じてご理解いただけたと感じています。主な変更点はこの後担当から説明いたします。

今日、この総合教育会議の中で、町長、町長部局からのご意見をふまえながら、教育委員会の中で議論を重ね、最終的には、この「案」をとって公開していきたいと思っています。担当から説明します。

(井ノ上教育振興課主幹)

公立幼稚園の運営方針（案）について説明します。

昨年度からいくつか変更しましたので、変更箇所について説明します。

1. はじめにとしまして、幼児期に多様な個性を有する他者とのかかわりを十分に経験し、家庭ではできない「集団としての教育」を行うことが必要と考え、入園者の減少により、遊びや行事等が制限され、園児の学びの機会が喪失することのないよう教育環境を整えることを目的として、この方針を策定する旨を追加しました。

3. 町立幼稚園園児数の状況ですが、令和2年度の在園者と、令和3年度の園児数の見込み数をまとめています。

続いて2ページ、4. 町立幼稚園配置方針ですが、箇条書きの一つ目、猪名川幼稚園、六瀬幼稚園の2園とし、位置は現在のそれぞれの位置とする。二つ目、再編後は、3年保育を実施することとし、定員・組数を一覧表で示しています。こちらは変更しておりません。表の下※3歳児学級は、一定の人数を超えた場合、担任を2人体制にするとしました。次の項目で、猪名川幼稚園の園区は、現猪名川幼稚園区及び現つつじが丘幼稚園区とする。猪名川幼稚園区の定員を超えた場合は抽選の上、六瀬幼稚園への入園を許可するの次、ただし、兄弟等が既に入園している場合は、優先的に入園できるよう配慮を行う、と追加しました。一番下の箇条書きですが、猪名川幼稚園、六瀬幼稚園で教育内容に特色を出し、猪名川幼稚園区で六瀬幼稚園への就園を希望する園児は、六瀬幼稚園へ就園できるよう制度構築を行います、と記述を追加しました。

続いて次3ページ、6. 実施時期ですが、要望の多い一時預かり保育を令和3年5月から前倒しして実施することとし、猪名川幼稚園と六瀬幼稚園の2園での3年保育の実施については令和5年4月からの実施とし、当初の計画から1年後送りとしました。7. 資料として、説明会やパブリックコメントで質問が多かった項目について追加しています。①教員数については、令和元年度4園の職員数は30名、令和2年度4園職員数は29名。この人数には特別支援教育支援員も含まれています。また、2園で3年保育・一時預かり保育を実施する場合の職員数は25人。また、3園で3年保育・一時預かりを実施した場合は36人の職員が必要となり、職員の確保が困難な状況となります。②人口の推移について、各幼稚園区の令和元年12月時点の園児数が次の4ページの表のとおりとなっており、年齢が大きくなるにつれ、未就園児数が減少しています。

続きまして4ページ、③松尾台幼稚園区から六瀬幼稚園までの幼稚園バスの運行ルートについてですが、教育委員会で令和2年度在園児を送迎する想定で、2台の運行とした場合のシミュレーションを行いました。松尾台、伏見台の方が乗車する想定で、伏見池公園を出発しサウンズビル内、松尾台地区を経由、上田尻橋を右折し、原広根線から原交差点を左折し県道に出て、猪名川高校前からノンストップで六瀬幼稚園まで28分となりました。2つ目のルートは、阿古谷、荘苑の方を想定する場合、明神橋から出発し山田橋を経由、紫合北ノ町交差点を右折し県道を北上、東山団地に入り、楊津小学校前で右折し県道からノンストップで六瀬幼稚園まで20分となります。いずれも30分以内の乗車時間となるよう台数、ルートの検討を行いました。

5ページをご覧ください。④これまでの説明会などの開催状況や参加人数です。令和2年2月から幼稚園保護者や地域住民を対象とする説明会を開催していましたが、新型コロナウイルスの影響で、4月以降開催できず、6月以降は感染対策を行いながらの開催やまちづくり協議会役員への文書送付を行い、これまで申し上げた令和5年4月から2園で3年保育を実施すること、一時預かり保育を令和3年度から前倒し実施を検討すること、関心の多かった通園時間の短縮の報告などを説明することにより、質問や今後の統合に向け整理すべき項目についての発言はありましたが、明確な反対意見はありませんでした。今後は、六瀬幼稚園の見学会を開催し、両園の魅力を感じていただくとともに、通園ルートの確認、保護者同士の交流を通じて不安を解消していただくよう取り組んでいきます。なお、この運営方針案は10月の教育委員会定例会に議案として提案し、また条例などの例規改正については、本年12月議会での議案提案に向け事務を進めていきます。

説明は以上です。

(福田町長)

教育委員会より説明がありました。この方針に基づき、猪名川町が目指す教育の姿を実現できるよう、猪名川町と教育委員会が一体となって教育の推進に今後取り組んでいきたいと考えております。

この際ですから、委員の皆さまから、何かご意見等はございましたら、お伺いしたいと思います。

(福西職務代理者)

今回このような形で昨年度から、公立幼稚園運営方針を色んな社会情勢が変わる中で、例えば幼児教育の無料化などを受け、公立幼稚園の背景が変わってきました。

町の幼稚園の方針を変更すると言うか、新たに決めたわけですがけれども、こちらにつきましては情勢が日々変化して行く中での対応で、本来であれば、幼児教育だけでなく、保育の部門であったりとか、関係機関と調整しながら、関係機関が一体となって協議して町の方針として幼稚園だけでなく、教育方針を決定していくべきものだと思います。

時間のないままに、とりあえず幼稚園の方針案を提案させていただいた訳ですが、今後については、関係機関一体となって、協議しながら、猪名川町の教育方針を考えていっていただきたいと思う次第です。

(福田町長)

ありがとうございます。これについて、町長部局で何かありますか。

(森企画総務部長)

職務代理者のご質問にお答えします。

まずは、公立幼稚園運営方針案について、教育委員会を中心に時間をかけて提案いただいたことにお礼申し上げます。

質問のなかにもありましたように、幼稚園が2園になる、スタートは令和5年、委員の質問の中で、今後、町全体として、猪名川町も少子化は避けられない、教育委員会部局だけでなく、町全体でやっていかなければならないと町長部局でも思っています。

今後、少子化を含めて、町全体で子どもをどう育てていくのか、意見交換ができるよう風通しよく進めていく準備をしているところです。

(福田町長)

これから幼稚園だけでなく保育園も一緒になって、猪名川町の幼児教育を考えていく機会も作っていききたいと思います。よろしくお願いします。

他にありませんか

(森口委員)

特に意見というわけではありませんが、教育委員の一人として少し思いを伝えたいと思います。

猪名川町では、全国と同様に人口減少がここ数年来続き、中学校の再編、教育行政の中身

の検討があって、この幼稚園の運営方針、長年教育委員会の中で話し合い検討してきました。今年度、案を示して、各住民の方への説明に事務局の方が汗を流した。

当初、色々な意見をいただきながら、教育委員会で再度話し合いながら、猪名川町内の園児の教育環境を整えていきたいとの思い、また町長が日頃からおっしゃっている、子育てのまち猪名川ということを考えながら、将来のことを考え、この方針案を策定しました。

事務局、教育長のご苦勞があり、住民の皆様の理解を深めていただき、ここにきて方針案を総合教育会議へ提出するに至りました。ただ、提出するだけでなく、今後もさらによりよい教育行政、教育環境を町長部局の方々と一緒になって頑張っていきたいと思っています。

(福田町長)

ありがとうございます。先ほど総務部長からも答弁がありましたので、委員の思いを聞かせていただいたと受け止めたいと思います。他にないでしょうか。

それでは、他にご意見も無いようですので、協議事項は以上とさせていただきます。それでは、続きまして、3. 報告事項に移らせていただきます。

3. 報告事項

(福田町長)

「報告第1号 猪名川町立中学校再編準備委員会の進捗について」、教育委員会より説明を求めます。

(春名教育振興課主幹)

報告第1号 猪名川町立中学校再編準備委員会の進捗について説明します。

資料につきましては、「中学校再編準備委員会だより」の創刊号から第3号まで、そして「新設校校名決定にかかる報告資料」をお配りさせていただいております。

本日の報告内容は大きく2点、本年度に発足した再編準備委員会の概要と、この再編準備委員会で現在主要な議題となっている新設校の校名決定についてです。

まず、再編準備委員会の概要について、資料の再編準備委員会だよりは後ほどご照覧ください、説明は口頭で行います。

猪名川町立中学校再編準備委員会は、令和4年4月からの中谷中学校、六瀬中学校両校の再編を進めるにあたり、必要な準備を進め、様々な課題について検討し、調整を図ることを目的として設置されました。

委員は関係小中学校教職員、PTA、町づくり協議会代表の39名で構成しております。

会議は本年度早々の開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、第1回会議は6月17日に開催、以降2か月に1回程度開催、先日10月1日に第3回会議を社会福祉会館にて開催しました。

なお、準備委員会では、検討項目が多岐にわたるため、再編準備事務を効率よく進めるため、全体会である委員会の下部組織として5つの専門部会を設けています。教育計画部会、生徒指導部会、通学対策部会、地域部会、PTA部会の5部会です。

各部会、それぞれの所掌事務について調査研究を進めていただいております。教育計画部会は、年間行事の内容、テストの在り方について、生徒指導部会は、学校指定用品、主に制服、体操服の採用、通学対策部会は、スクールバスの運用、ルート、乗降場所、安全対策、地域部会は、両校の歴史伝統の保存、閉校式、開校式の式典実施について、PTA部会は、新しい学校にふさわしい活動、組織について検討いただいております。いずれの部会においても、協議内容については、都度、全体会に報告、必要に応じて全体会で協議、決議をいただいております。

次に、事務の進捗について説明いたします。資料7ページをご覧ください。

再編準備事務のうち主要な議題であった「新設校の学校名」選定について、10月1日開催の第3回準備委員会において最終選考が実施されましたので、選定にかかる経過を含めて、その概要について報告いたします。

6月17日第1回準備委員会にて、新設校の学校名選定についての方向を協議し、新設校の学校名は、「公募」にて募集する、学校名について専門的に調査検討を行う「選考部会」を設けることに決定しました。この決定に応じて、6月25日から7月22日までの約1か月間、町内在住、在勤、児童生徒を対象に、広報、HP、チラシ配布等で広く公募しました。結果 応募数は307点、重複する名称を除き応募校名数181点でした。7月30日第1回選考部会において、181点の候補から主に著作権に触れるもの、商標に触れるもの、また、中谷中、六瀬中どちらか一方を強く連想させるものを除き、39点にまでの絞り込みを実施しました。そして、この39点を更に絞り込むにあたって、新設校校区内の児童生徒、保護者の意見を聞くことに決めました。8月17日から9月7日までの間、新設校校区内の児童生徒及び保護者を対象とした意見調査を実施、具体的には、校区内、楊津小、大島小、松尾台小、中谷中、六瀬中の5校490世帯に対して、学校を通じてアンケート用紙を配布、「新設校の学校名にふさわしい」と思う候補を最大5つまで回答する旨を依頼しました。結果、262件の回答があり、回収率は53%でした。9月14日第2回選考部会にて、意見調査結果を参考として、39点の候補から10点にまでの絞り込みを実施しました。

次ページをご覧ください。10月1日第3回再編準備委員会全体会において、「新設校の学校名」候補を10案から3案に絞り込むための最終選考を実施しました。委員39名による投票を実施、開票の結果、準備委員会としての最終候補3案が次のとおり決定しました。川辺（かわべ）、清流（せいりゅう）、清陵（せいりょう）の3案です。今後の予定は、この3案を準備委員会より教育委員会に報告、教育委員会で1案に絞り込んだ後、学校設置等に関する条例の改正案を議会上程の予定です。以上準備委員会の進捗の報告です。

今後の検討経過、決定事項は、中学校再編準備委員会だよりで随時お知らせするとともに、適宜委員の皆様にも報告いたします。

(福田町長)

ありがとうございます。猪名川町ができる前、中谷村、六瀬村から延々と続いていた中学校が、再編する決定をしました。大変大きなことですが、これも時代の流れかなと思ってい
るところです。この際ですから、委員の皆さまから、何かご意見等はございましたら、お伺
いします。

(北垣委員)

意見といたしますか、思いなのですが、あり方検討委員会から始まって、いろんな意見が出
ている中で、今回6月から準備委員会が始まり、たくさんの委員の皆さまが忙しい中集まっ
ていただき、前向きに話を進めていただいたと感じています。

先日、六瀬中、中谷中の生徒たちの交流会を見させていただきました。そこでは、子どもた
ちが、お互いのクラスのいいところを見合っているなと感じました。北部、南部という言い
方をされるが、お互いの良さを持ち寄って地域関係なく、刺激もしあいながら、北部、南部
関係無い、猪名川町の新しい学校として、一緒になって子どもたちがより良く成長できて、
地域の人もみんなで応援できる新しい学校になるよう願っています。

(福田町長)

ありがとうございます。他にありますでしょうか

(田尻委員)

今回、中学校再編準備委員会もコロナの影響で延期されたということですが、動き出して
からは、地域の方が全体会、部会ごとに集まって新しい学校に向けてみんなで取り組まれて
いる様子を伺って、冒頭で町長が述べられた参画と協働の町づくりにもまさしく合致する
ものだと思います。

地域に開かれた学校、また学校を地域全体で見守るというこれからの期待して、私自身も
子どもたちが安心して過ごせるように教育委員として努めていけたらと思いました。

(福田町長)

ありがとうございます。子どもたちが、何が一番いいだろうかと、地域のこともあります
が、一番は子どもたちのことを考えなければいけないということで、ある程度の大きさの学
校が必要でないかと思い、このような提案をいただき結論に至った訳です。

どうか教育委員の皆様にも、これからもっともっと議論をしていただき、猪名川町の教育
の基本となる学校の運営に色々関わっていただくことをうれしく思います。よろしくお願
いいたします。

それでは、他にご意見も無いようですので、報告事項は以上とさせていただきます。

4. その他

(福田町長)

それでは、本日予定していました案件は以上となりますが、委員の皆様から、その他として何かあればお聞きしたいと思います。

事務局から何かありますか。

－ 特になし －

(福田町長)

特に無いようですので、次回、開催につきましては、協議案件等が生じた場合、その都度、ご案内させていただく予定としていますので、よろしくお願いします。

これを持ちまして、令和2年度第1回猪名川町総合教育会議を終了いたします。

本日は、ありがとうございました。

午前11時37分 閉会